

学習活動のテーマ

郷土山形の素晴らしさを知り、郷土山形を愛する心を醸成する体験活動を中心に据えた研修旅行（日帰り）を生徒自ら企画し、運営する。

学習活動の内容

令和5年度の「総合的な探究の時間」に、体験活動を中心に据えた研修旅行（日帰り）を企画するグループを編成し、令和6年度の研修旅行案を作成する。その案を全校生徒参加の発表会で提案し、グループメンバー以外の生徒からの質問や意見と東北芸術工科大学の先生よりのアドバイスも加味して、さらに良い研修旅行案を作成する。令和6年度も「総合的な探究の時間」に研修旅行を企画するグループを編成し、7月に実施した研修旅行の運営に中心メンバーとして参画させ、研修旅行終了後は、令和7年度の研修旅行案を企画する。今後もこの学習活動を定時制の伝統として継続実施し、生徒たちに、郷土山形の素晴らしさを知らせ、郷土山形を愛する心を醸成したいと考えている。

1 令和6年度の研修旅行の主な活動内容

山寺見学（山形市 山寺観光ガイド「きざはし会」・熱中症対策の涼しい時間帯実施）
寒河江ダム見学（西川町 寒河江ダム管理事務所・治水についての学習）
ボウリング体験（東根市 ボウルモデルノ 新庄市にボウリング場はありません。）

2 過去の研修旅行で実施した主な体験活動（市町村 関係団体）等

平成29年度 ・鼠ヶ関港地曳網体験
（鶴岡市 NPO法人自然体験温海コーディネート）
・山形・新潟県境のある集落見学
（鶴岡市 NPO法人自然体験温海コーディネート）
・海水からの塩づくり見学（新潟県村上市 ミネラル工房）
・しな織体験（鶴岡市 関川しな織センター）

平成30年度 ・ぶどう狩り（南陽市 紫金園）
・「南陽市のラーメン」講話・昼食
（南陽市 南陽市役所ラーメン課R&Rプロジェクト）
・紙すき体験、和紙を用いた創作活動（白鷹町 深山和紙センター）

令和元年度 ・蜜ろうのキャンドルづくり体験（朝日町 ハチ蜜の森キャンドル）
・紅花染体験・書き駒体験
（天童市 フラワー&手づくりの店私の部屋他）

令和2年度 ・最上川舟下り（戸沢村 最上峡芭蕉ライン観光株式会社）
・海向寺即身仏見学（酒田市 海向寺）
・ステンドグラス制作（鶴岡市 遊工房）

令和3年度 ・ハーバリウム制作体験（白鷹町 はなせんか）
・ながい百秋湖ボートツーリング体験
（長井市 最上川リバーツーリズムネットワーク）

- 令和4年度
 - ・羽黒山見学（鶴岡市 いでは観光ガイド）
 - ・加茂水族館見学（鶴岡市）

- 令和5年度
 - ・場内ひき馬体験等（村山市 ホースガーデンむらやま）
 - ・ブルーベリー狩り（寒河江市 工藤ブルーベリー園）
 - ・カラス細工サンドブラスト体験（尾花沢市 たなか工房）

3 研修旅行に関する学習活動について

研修旅行を企画する学習活動に参加した生徒たちは、インターネットを用いた情報収集からスタートするが、小学校や中学校の行事や家族旅行等では体験できなかったことも含め、郷土山形には魅力あふれる観光資源等が多く存在することを認識できた。また、それらを日帰りの行程で構成し、企画段階には参加しない多くの生徒たちにとっても楽しく学ぶことができる研修旅行になるように工夫している。特に、今年度は借り上げバス料金の上昇と熱中症防止の観点も含めた企画・運営に困難さがあった。

研修旅行に参加した生徒たちにとっても、今まで体験したことのない活動を初めて経験し、訪れたことのない施設に初めて訪問し、郷土山形の魅力の一端に直接触れることで、多くの学びと大きな感動を生徒たちは得られたようである。

毎年の発表会では、東北芸術工科大学の先生にアドバイスをいただいているが、「生徒たちの企画がほぼ反映される学校行事というのは、他校でも多くはないと思われるが、次年度に実施される研修旅行は成功体験として貴重なものである」と講評いただいた。

4 まとめ

若者の県外流出と人口減少の課題に直面する今、生徒たちの一部が本校定時制を卒業し、郷土山形を離れ、他県へ進学・就職する現実には、本人や保護者等の希望でもあり、そう簡単には変えられない。しかし、郷土山形の素晴らしさを知り、郷土山形を愛する心を育て続けることは、地域になくってはならない定時制高等学校として在り続けるために、中断してはならないものとする。

最後に、8年間継続してきた本校定時制の研修旅行も、毎年現地を訪問し、そこでご指導いただいた多くの指導者や関係者の方々のご理解とご協力があったことの体験活動であったことに改めて感謝したい。また、地域の活性化に参画する方々や貴重な伝統工芸品等に携わる方々を含め、本校定時制の学びは今後も郷土山形に求め続けたいと考える。

月山湖大噴水の見学



ボウリング体験



